



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月29日

上場会社名 南海辰村建設株式会社
コード番号 1850 URL <https://www.nantatsu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 浦地 紅陽

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 南部 学史

TEL 06(6644)7805

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	36,481	13.0	1,373	66.9	1,390	80.0	947	82.4
2024年3月期第3四半期	32,272	5.8	823	36.2	772	39.5	519	63.7

(注)包括利益 2025年3月期第3四半期 943百万円 (80.0%) 2024年3月期第3四半期 524百万円 (63.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	32.88	
2024年3月期第3四半期	18.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	35,982	16,602	46.1
2024年3月期	30,335	15,773	52.0

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 16,602百万円 2024年3月期 15,773百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				4.00	4.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,100	17.1	2,100	24.5	2,050	26.1	1,420	29.1	49.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	28,835,730 株	2024年3月期	28,835,730 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	8,131 株	2024年3月期	8,046 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	28,827,663 株	2024年3月期3Q	28,827,687 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって、緩やかな回復傾向になりました。しかしながら、物価上昇やアメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢など、景気の先行きは不透明な状況にあります。

この間、建設業界におきましては、公共投資は補正予算の効果もあって底堅く推移し、民間建設投資は堅調な企業収益等を背景に持ち直し傾向が期待されますが、建設資材価格の高止まり、労働需給の逼迫など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは「3カ年経営計画」の基本方針にもとづき、主要目標数値の達成に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ13.0%増の364億81百万円、営業利益は前年同四半期に比べ66.9%増の13億73百万円、経常利益は前年同四半期に比べ80.0%増の13億90百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ82.4%増の9億47百万円となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は前期繰越工事高増加等の影響により、前年同四半期に比べ18.1%増の363億43百万円となり、セグメント利益は手持工事の進捗増に加え、一部工事案件の採算性が改善したこと等により、前年同四半期に比べ145.5%増の13億84百万円となりました。

(不動産事業)

売上高は前期に販売用不動産を売却したことの反動減及び不動産賃貸収入が減少したこと等により、前年同四半期に比べ90.4%減の1億45百万円となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ89.7%減の29百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、現金預金が減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ56億46百万円増の359億82百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等及び短期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ48億17百万円増の193億79百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払により利益剰余金が1億15百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益9億47百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ8億28百万円増の166億2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月26日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想につきましては、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,269	4,310
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	18,028	23,633
電子記録債権	785	1,486
販売用不動産	1,006	992
未成工事支出金	352	857
材料貯蔵品	47	27
その他	536	1,421
貸倒引当金	△40	△77
流動資産合計	26,986	32,651
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	243	236
土地	365	365
その他（純額）	35	155
有形固定資産合計	644	757
無形固定資産	91	95
投資その他の資産		
破産更生債権等	70	70
退職給付に係る資産	1,300	1,313
繰延税金資産	314	138
その他	1,005	1,032
貸倒引当金	△78	△78
投資その他の資産合計	2,613	2,477
固定資産合計	3,349	3,330
資産合計	30,335	35,982

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,314	11,105
電子記録債務	1,886	2,655
短期借入金	1,848	2,683
未払法人税等	173	170
契約負債	145	659
完成工事補償引当金	119	106
工事損失引当金	3	57
賞与引当金	224	132
その他	395	353
流動負債合計	13,112	17,926
固定負債		
長期借入金	80	43
退職給付に係る負債	1,258	1,301
その他	109	108
固定負債合計	1,449	1,453
負債合計	14,562	19,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	11,553	12,386
自己株式	△3	△4
株主資本合計	15,253	16,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87	121
退職給付に係る調整累計額	433	394
その他の包括利益累計額合計	520	516
純資産合計	15,773	16,602
負債純資産合計	30,335	35,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	32,272	36,481
売上原価	29,863	33,335
売上総利益	2,408	3,145
販売費及び一般管理費	1,585	1,771
営業利益	823	1,373
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	8
受取和解金	-	33
その他	7	19
営業外収益合計	15	61
営業外費用		
支払利息	9	7
訴訟関連費用	54	32
その他	2	5
営業外費用合計	66	45
経常利益	772	1,390
税金等調整前四半期純利益	772	1,390
法人税、住民税及び事業税	109	264
法人税等調整額	142	177
法人税等合計	252	442
四半期純利益	519	947
親会社株主に帰属する四半期純利益	519	947

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	519	947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	34
退職給付に係る調整額	△20	△38
その他の包括利益合計	4	△4
四半期包括利益	524	943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	524	943
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,763	1,508	32,272	—	32,272
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	3	7	△7	—
計	30,768	1,511	32,279	△7	32,272
セグメント利益	564	286	850	△26	823

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,338	142	36,481	—	36,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	2	7	△7	—
計	36,343	145	36,489	△7	36,481
セグメント利益	1,384	29	1,414	△40	1,373

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	69百万円	73百万円

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	24,142	74.8	29,451	80.7	5,308	22.0
	土木	5,464	16.9	5,979	16.4	514	9.4
	電気	1,156	3.6	907	2.5	△248	△21.5
計		30,763	95.3	36,338	99.6	5,574	18.1
不動産事業		1,508	4.7	142	0.4	△1,365	△90.5
合計		32,272	100	36,481	100	4,209	13.0

(2) 受注状況

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	25,533	64.4	14,289	61.6	△11,243	△44.0
	土木	12,701	32.0	7,407	32.0	△5,293	△41.7
	電気	1,445	3.6	1,482	6.4	37	2.6
合計		39,680	100	23,180	100	△16,500	△41.6
繰越工事高	建築	43,479	78.3	32,766	71.6	△10,713	△24.6
	土木	11,201	20.2	12,050	26.3	848	7.6
	電気	863	1.5	947	2.1	83	9.6
合計		55,545	100	45,763	100	△9,781	△17.6

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以上